

## 仕様書

### 1. 件名

帯広防衛支局電話交換機更新業務

### 2. 履行期限

令和6年3月31日

### 3. 一般事項

#### (1) 適用範囲

本仕様書は、既存の電話交換機を撤去し、新品の電話交換機に取り替えるものである。  
なお、機器の搬入作業、据え付け作業及び通信回線の設定も含むものとする。

#### (2) 適応法令関係

更新する電話交換機及び付属品の仕様は、関係法令に適合するものとする。

#### (3) 納入物品

- |                            |    |
|----------------------------|----|
| ① 電話交換機及び付属品               | 1台 |
| ② その他                      |    |
| ・ 機器据え付け、配線                | 一式 |
| ・ 既設電話交換機との切替並びに既設電話交換機の撤去 | 一式 |
| ・ 電話交換機設備及び電話機の設定          | 一式 |
| ・ 接続テスト                    | 一式 |
| ・ 電話交換機の取扱説明書              | 一式 |

#### (4) 納入場所

帯広市西6条南7丁目3番地 帯広地方合同庁舎  
帯広防衛支局

### 4. 機器仕様

#### (1) 電話交換機

既存の電話交換機設備一式（富士通 IP Pathfinder S）を撤去し、次に掲げる規格を満たす新品の電話交換機設備に取り替える。

##### ① 数量

一台

##### ② 設置場所

別紙1のとおり

##### ③ 使用する電話機

既存の電話機（富士通（株）製D-station51B及びD-station100B2、HITACHI製HI-A1 II）を継続して使用するため、これらを接続し、全機能が問題なく使用できること。

##### ④ 交換方式

制御方式：蓄積プログラム制御

通話路方式：時分割PCM方式

応答方式：ダイヤルイン方式、中継台方式、ダイレクトライン方式、ダイレクトインライン方式、分散中継台方式

##### ⑤ トラフィック条件

内線電話機1台あたりの標準発着信呼量は、6HCS以上（注）とする。

（注）HCS：百秒呼（ハンドレンドコールセカント）

（注）6HCS：内線1回線、1時間に1回600秒、又は300秒の通話を2回実施できる。

##### ⑥ 収容回線

外線数：アナログ12回線以上（局線・専用線）とし、将来ユニット増設、ソフトウェア追加でINS64/1500回線を直接収容可能とする。

内線数：多機能内線40回線以上、アナログ内線2回線以上とする。

ポート数：100ポート以上、増設により140ポート以上に拡張可能とする。

- ⑦ 環境条件  
温度条件：0～40℃  
湿度条件：20%～80%（結露なきことを前提とする。）
- ⑧ 電源条件  
AC100V±10V（50Hz）  
蓄電池 停電保障3時間以上を満足する容量を有すること。
- ⑨ 機能  
次に掲げる機能以上を有すること。  
コールピックアップ、コールパーク、コールホールド、不在転送、簡易転送、内線番号転送、内線個別呼出
- ⑩ 番号計画（内線番号）  
0～9、#及び\*で始まる1～4桁の番号が使用できること。
- ⑪ 保守運用機能  
局データの作成、変更、管理を行うにはシステムコンソールを使ってオンラインで交換機に直接行う。また、将来オプションソフトウェアの追加、容量の拡張、及びバージョンアップをシステムコンソールを使って行えること。
- ⑫ 寸法  
交換本体寸法（バッテリー含む。）がW：約450mm×D：約400mm×H：約1,000mm内に収まること。

## 5. 据え付け作業等

### (1) 機器の搬入

機器の搬入に当たっては、下記の事項を遵守すること。

#### ① 搬入要領

- ・製品および周囲に損傷を与えないように慎重に実施すること。
- ・執務に支障のないように配慮すること。
- ・損傷の恐れがある場合は、保護を講じること。

#### ② 清掃作業

- ・機器搬入後、搬入防護材等を速やかに撤収し、清掃を行うこと。
- ・機器搬入後、不要となる梱包材は適切な方法で処理すること。

### (2) 機器据付

上記4. 機器仕様で掲げた一連の機器は、原則、現在既設の場所に設置するものとし、配線は原則既設のものを使用すること。ただし、既設の配線で損傷等がある場合は交換すること。

### (3) 設定

次に掲げる設定を行うこと。その際、受注者は発注者が契約する電気通信事業者との諸手続きを代行すること。

- ① 接続した機器について、別紙2のとおり、局線及び専用線の設定を行うこと。細部の設定については発注者と協議するものとする。
- ② 接続した全ての電話機に、現在割り振られている内線番号を設定すること。
- ③ 接続した全ての電話機の外線通話発着信、専用線の発着信、内線通話を行えるよう設定すること。
- ④ 上記以外の設定について、発注者と協議し、設定すること。
- ⑤ 設定後、発注者と協議の上で、設定内容に即した接続テスト計画を策定し、発注者立ち会いの下で接続テストを実施すること。

### (4) 撤去

新機器を設置した後の旧電話交換機については、梱包のうえ、発注者が指示する場所に保管すること。

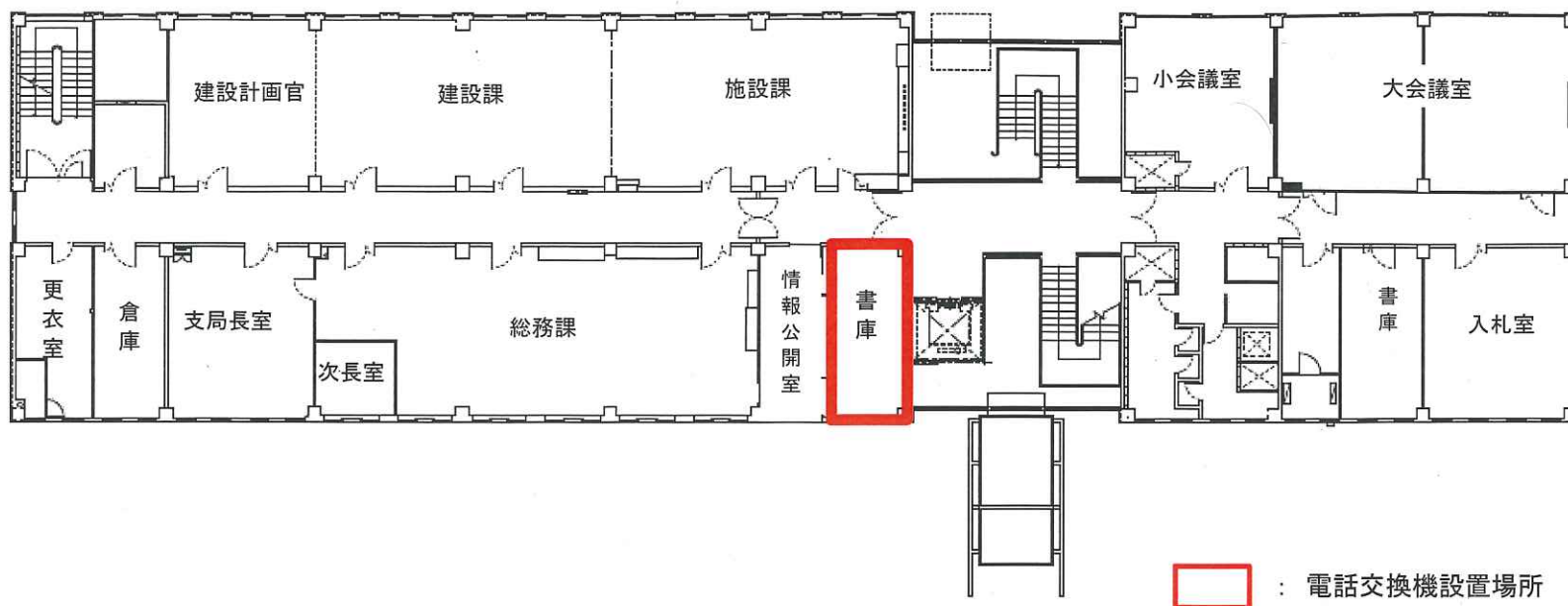
### (5) 取扱説明

新しい電話交換機の取扱説明を実施すること。

## 6. その他

- (1) 令和6年1月31日までに納入機器を発注者に通知すること。

- (2) 納入にあたっては、発注者の業務時間（行政機関の休日に関する法律第1条第1項の各号に掲げる日を除く、平日の8時30分から17時15分をいう。以下同じ）を避けるものとし、事前に発注者と協議のうえ行うこと。
- (3) 納入物品について、納入後の1年間は無償保証期間（訪問対応を含む。）とし、その期間におけるサポート体制図を提出すること。
- (4) 納入した機器に故障等が発生した場合は、技術者を2時間以内に派遣できる態勢を有すること（発注者の業務時間外に発生した故障等は除く。）。
- (5) 24時間365日、故障申告受付可能なサポート体制を有すること。
- (6) 請負者は本契約の履行にあたり知り得た業務上の秘密を漏らし、または他の目的に使用するなどしてはならない。
- (7) その他、本仕様書の内容について疑義が生じた場合は、発注者と協議すること。



帯広防衛支局(2階)

## 回線設定

区分		用途	着信場所	種別
局線	代表組 ダイヤルイン XXXX-XX-XXX1 XXXX-XX-XXX2 XXXX-XX-XXX1 XXXX-XX-XXX5	通話	総務課 建設課 施設課 契約担当	交換機収容／アナログ回線 ダイヤルイン契約
	XXXX-XX-XXX9	通話	支局長	直通／アナログ回線
	XXXX-XX-XXX1 XXXX-XX-XXX	FAX	建設課 総務課	直通（TA）／INS64回線 ダイヤルイン契約
専用線	専用1	通話	総務課	交換機収容／アナログ回線
	専用2	通話	建設課	交換機収容／アナログ回線
	専用3	通話	施設課	交換機収容／アナログ回線
	専用4	FAX	総務課	交換機収容／アナログ回線